

**FA**<sup>【エフ・エー】</sup>**-School**

幼児～小学生 / 語彙と数理的思考力のアクティビティ教室

※「広島みらい塾」は据え置き、  
当面FAスクールで継続します。

# 移転する当ビル206号です(東南角)



# 方針と目標

- 読み書き計算の基礎～音読の定着
- 目と指先と脳の共応
- 試行錯誤の成功体験を多く持つ
- 作図を通して思考力を養う
- 数理的な読解力を高める
- すじ道を立てて論理的に問題解決する

# 幼児の主な教材・活動

- 指先(鉛筆・折り紙・紐・結び・ゴム等小道具)
- 数と形(てんとうむし・めだか・切り合わせ)
- 論理・数学的思考力(年長てんとうむし)
- 試行錯誤(アングルパネル・色積木)
- 語彙(詩・俳句・ことわざ・慣用句・四字熟語)
- 言葉遊び(同じ字のつく言葉・しりとり・なぞなぞ)
- リズムゲーム(リズム打ち・手遊び・お手玉等)

# 小学生の主な教材・活動

- 読み書き(平・片仮名・漢字・音読・書写)
- 語彙(詩・ことわざ・慣用句・四字熟語・古典)
- 計算(加減乗除・筆算・補数・九九・式のきまり)
- 文章題(加減乗除・順序数・植木・周期・倍数)
- 論理と数理的思考力(ピタゴラス)
- ものの理(観察画・立方体見取り図・作図)
- ものの不思議(数理工作・折り紙・実験)

# 学年・活動スタイルと時間

- 年少：集団60分
- 年中・長：集団70分
- 小1：集団70分
- 小2：集団70分個別20分
- 小3：集団70分個別20分
- 小4：集団70分個別20分

※集団は語彙と数理的思考力アクティビティ

※個別は読み書き計算学習

# 数理と読解力

算数の勉強で最も大事なことは読解力を育てる事です。算数は計算が大事だと思われがちですが、計算は正確にできれば良いだけで、速くやる必要はありません。

計算だけできるようにしていても、3年生以上になると急に算数ができなくなります。

当たり前ですが、問題文を正確に読まないで、そこにある数字をテキストに足したり引いたりしても答えは出せないからです。

本当に算数ができる子は読解力がある子です。

そういう子は他の教科も勉強さえすればできるようになります。

読解力といえば、国語ではないかと思っている人が多いですが、小学校の国語は、漢字の読み書き、単語の意味などが中心になっており、読解力の指導はなされていません。

読解力は読書とも言われていますが、読書だけで問題解決するための読解力がつくとは考えられません。

読解力がなければ算数の文章題を解くことができません。

算数の文章題を解くことが読解力を養うことにつながります。

数理の読解力を養うことは、物事の道理を考えることにつながり、みらいを担う子ども達にとって大変重要な要素になると考えます。

(みらい塾:上里龍生)